令和４年度　神奈川県放課後児童支援員認定資格研修受講申込書

神奈川県知事　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 年　　月　　日

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第３項の規定による認定資格研修の受講について、必要書類を添えて次のとおり申し込みます。

※ 黒又は青色ボールペンを用いて楷書で記入してください。

※ □欄には、該当する項目に☑してください。

**※ 申込書の氏名・生年月日・住所・電話番号は、受講終了後に厚生労働省のデータに登録されますので、間違いのないようにご本人が確認の上記入してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）氏　　　　名 |  |
| 生年月日 | S　・　H　　　年　　月　　日　（　　　歳） |
| 住所 | 〒　　　-　　　　 |
| 電話番号 | 【固定電話又は携帯電話】（確実に連絡が取れる連絡先を記載してください） |
| メールアドレス | （任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します） |
| 受講希望研修※第三希望まで受講クール・初日日程・会場を記載してください。 | 第一希望 | 第二希望 | 第三希望 |
| （　　）クール初日（　　/　　）（　　　　　　）会場 | （　　）クール初日（　　/　　）（　　　　　　）会場 | （　　）クール初日（　　/　　）（　　　　　　）会場 |

|  |  |
| --- | --- |
| 該当する受講資格申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」を確認してください。 | * 1号 保育士資格
* 2号 社会福祉士資格
* 3号 高校等卒業で，２年以上児童福祉事業に従事
* 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格
* 5号 大学で所定の学科※を修めて卒業
* 6号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可
* 7号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業
* 8号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業
* 9号 高校等卒業で，２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事
* 10号５年以上放課後児童健全育成事業に従事

□　☆ 一部科目修了者　※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 |
| 免除を申請する科目※免除を申請する科目欄に○を付けてください。 | 1号保育士 | 2号社会福祉士 | 4号教諭 |
| 科目④子どもの発達理解 |  |  |  |
| 科目⑤児童期（６歳～12歳）の生活と発達 |  |  |  |
| 科目⑥障害のある子どもの理解 |  |  |  |
| 科目⑦特に配慮を必要とする子どもの理解 |  |  |  |

※　本申込書に添付する書類　　①受講資格確認書類　②戸籍抄本（①の内容に変更がある場合）

**⇒ 申込書は１枚（両面）です。裏面のクラブ名称・住所・電話番号も必ず記入してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所　属※予定を含む | クラブ名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| 認定研修受講申込時に放課後児童クラブに従事していない方は、今後、放課後児童クラブに従事することを希望しますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　希望する　　□　希望しない※「希望しない」場合、本研修の受講対象にはなりません。 |

【教材について】

　教材として下記の３冊を使用します。教材費は1,500円（税込み）です。

1. 放課後児童支援員認定資格研修　研修資料（全16科目）
2. 放課後児童クラブ運営指針解説書（厚生労働省）
3. ポケット版放課後児童クラブ運営指針

（集合研修を受講の方）

　・研修初日に教材費を徴収します。

・研修教材費領収書の宛名を下記に記入してください。

（※領収書の宛名がご本人の場合は、空白で可）

|  |
| --- |
|  |

（ＷＥＢ会議システム受講の方）

　・銀行振込で教材費を徴収します。

・受講決定通知書に教材費支払方法のご案内を同封します。

|  |
| --- |
| 本申込書に記載していただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関する事に使用するほか、厚生労働省への認定資格者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。 |